

平成 2 7 年度
関東農政局補助事業評価（事後評価）

現地調査資料

「足柄地区」

中山間地域総合整備事業「^{あしがら}足柄地区」 地区概要

1. 事業目的： 本地区は、静岡県北東部の富士山麓に位置する標高 400m程度の中山間地域で、稲作中心の営農が行われているが、急傾斜地が多く、ほ場は小区画不整形で機械の導入も困難な状況にあった。
このため、本事業により農業生産基盤整備を行うと共に、都市農村交流の拠点となる活性化施設・農村公園等の生活環境基盤を整備し、農業生産性の向上と交流人口の増大による農業・農村の活性化を図り、地域における定住の促進、国土・環境の保全等に資する。
2. 総事業費：3,023 百万円（事業完了時点）
3. 受益面積：68ha
4. 受益者数：281 名
5. 事業工期：平成 9 年度～平成 21 年度
6. 関係市町：小山町、御殿場市
7. 事業内容：農業用排水 4.6km、農道整備 2.6km、ほ場整備 37.1ha、農業集落道 1.0km、農村公園 2 箇所、活性化施設 1 箇所、鳥獣害防止柵 9.8km
8. 主要作物：水稲、えだまめ、さといも、スイートコーン、水掛菜、さやえんどう
9. 負担割合：

国	県	市町	農家
55.0%	30.0%	15.0% <small>(ほ場整備のみ 7.5%)</small>	0.0% <small>(ほ場整備のみ 7.5%)</small>

10. 事業成果： ほ場整備等により農業生産基盤が整備され、労働時間の軽減、耕作放棄地の抑制が図られている。また、農業集落道等の農村生活環境基盤が整備され、地域住民の日常生活における利便性の向上が図られている。
さらに、活性化施設や農村公園の整備により、都市住民との交流の促進や、雇用の場の確保、地元特産品の加工・販売による 6 次産業化への取組が行われる等、地域の活性化が図られている。

事業の実施状況【農業生産基盤整備(農業用排水路、農道)】

事業実施前



事業実施後



【農業用排水路(深沢地区)】

【農道(新柴①地区)】

事業の実施状況【農業生産基盤整備(ほ場整備、農業集落道)】

事業実施前



事業実施後



【ほ場整備(新柴①地区)】

【農業集落道(新柴②地区)】

事業の実施状況【生活環境基盤整備（活性化施設、農村公園）】

【活性化施設】



【農村公園】



事業の実施状況【特認事業（鳥獣害防止柵）】



【鳥獣害防止柵（柳島地区）】



【鳥獣害防止柵（新柴①地区）】

活性化施設「ふじあざみ」

○施設の概要

形 式：木造平屋建

建築面積 410.40㎡ 延床面積 405.00㎡

(調理加工体験室 91.02㎡、会議室 42.70㎡、調理実習室 16.56㎡)

事業費：131,777千円

工 期：平成14年度～平成16年度

供用開始日：平成17年8月5日

施設管理者：小山町

年間総売り上げ：24,900千円(H25年度)



活性化施設「ふじあざみ」

活性化施設「ふじあざみ」

○施設整備による効果

本事業で整備した活性化施設「ふじあざみ」を拠点に、地域住民のイベントや会議が開催されている。

また、地元の認定農業者で発足した「有限会社 ふじあざみ」による地産地消のお弁当、地元特産の「水掛菜」を使った漬物やいなり寿司などの加工品の生産も行われており、売り上げが増加する等、地域の活性化に大きく寄与している。



加工品の研究や生産



そば打ち体験のイベント

農村公園「足柄ふれあい広場」

○施設の概要

面積：15,000㎡

事業費：144,313千円

工期：平成21年度

供用開始日：平成22年4月1日

施設管理者：小山町

年間利用人数：9,450人(H22～H26平均) ※ 当初利用計画人数：3,850人



農村公園「足柄ふれあい広場」

農村公園「足柄ふれあい広場」

○施設整備による効果

本事業で整備した農村公園「足柄ふれあい公園」は、地域住民によるグランドゴルフや運動会など、健康増進、地域住民の交流及び憩いの場として利用されている。

また、夏祭り等のイベントにも利用されており、都市と農村の交流人口が増加し、併せて地域の特産物をPRする機会にもなっている。



足柄地区夏祭り



富士山金太郎夏祭り

ほ場整備、農道整備

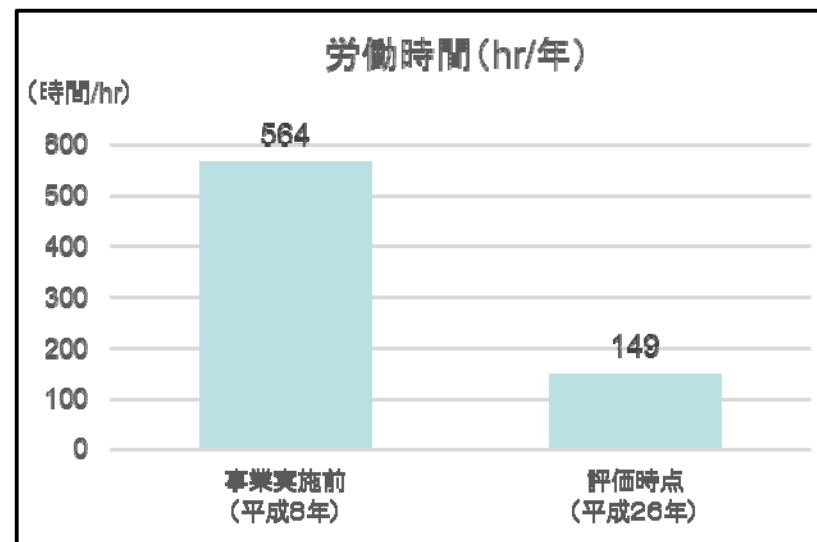
○新柴①地区の概要

受益面積:4.5ha、受益者数:39名

○ほ場整備による効果

ほ場整備による大区画化により、大型農業機械の導入が可能となり、労働時間の軽減が図られている。

農道の整備により、通作や農産物の運搬が容易になり、耕作放棄地の抑制が図られている。



ほ場整備により整形された区画



整備された農道

平成27年度
関東農政局補助事業評価（事後評価）

パネル資料

「足柄地区」

●事業効果の発現状況

耕作放棄地の抑制、多面的機能の発揮

＜ ほ場整備、農道整備

- 通作や農産物の運搬が容易になったことによる耕作放棄地発生防止。
- 中山間の景観維持。



事業実施後

●事業効果の発現状況

農村地域の活性化

< 農村公園 >

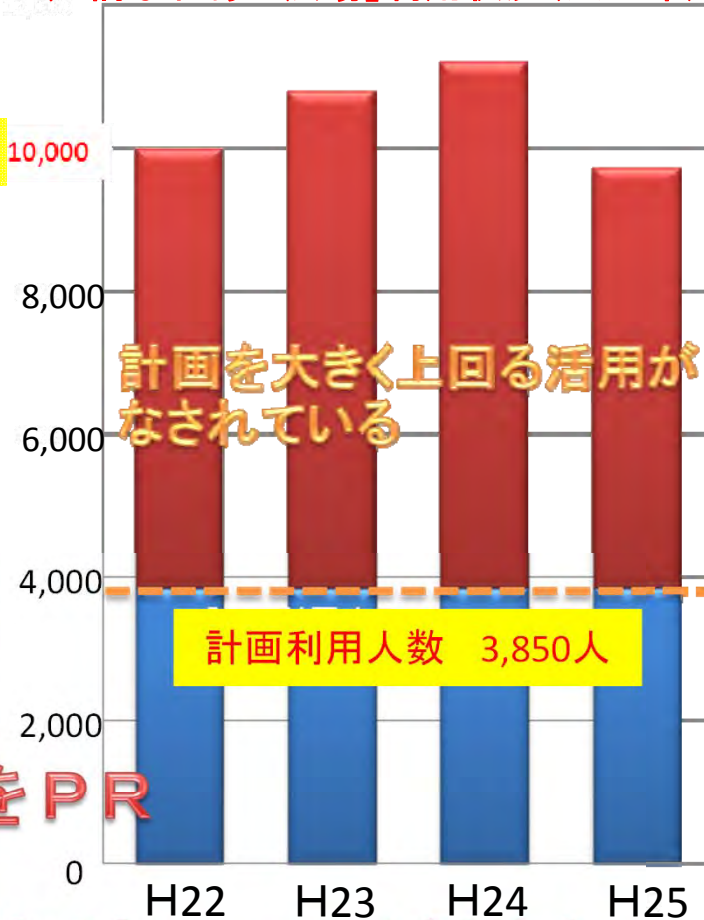


農村公園の利用者数は、毎年約1万人で推移 →



地産地消のお弁当など

足柄ふれあい広場」利用状況(人/年)



地域の特産品等をPR

都市と農村の交流人口が増加

中山間地域総合整備事業について

中山間地域総合整備事業の概要

○ 中山間地域総合整備事業は、農業生産条件等が不利な地域の立地条件に沿った農業生産基盤の整備を効率的に行うとともに、農村生活環境基盤等の整備を併せて総合的に行うことにより、農業・農村の活性化を図り、もって地域における定住の促進、国土・環境の保全等に資することを目的とする事業です。

【事業内容】

◇農業生産基盤整備

- ①農業用排水施設整備
- ②農道整備
- ③ほ場整備
- ④農用地開発
- ⑤農地防災
- ⑥客土
- ⑦暗渠排水
- ⑧農用地の改良又は保全

◇農村生活環境整備

- ①農業集落道整備
- ②営農飲雑用水施設整備
- ③農業集落排水施設整備
- ④農業集落防災安全施設整備
- ⑤用地整備
- ⑥活性化施設整備
- ⑦集落環境管理施設整備
- ⑧交流施設基盤整備
- ⑨情報基盤施設整備
- ⑩市民農園等整備
- ⑪生態系保全施設等整備
- ⑫交換分合

